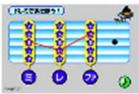


I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立青森第一養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input checked="" type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習(探究)の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他( )		
	単元(題材)名	旋律を楽しもう		
	単元(題材)の目標	・自分の思いに合った旋律を作る。 ・みんなと一緒に簡単な音楽を作る。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	2～6 年 7 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	知的障害教育の代替の教育を行う児童6名と、自立活動を主とした教育を行う児童1名で構成されている。 楽器を自分で鳴らす児童や握ることはできるがタイミング良く鳴らすことが難しい児童など、実態差が大きいグループである。		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad、スイッチ、iPad タッチャー		
	使用したアプリケーションの名称	熊本市教育センターデジタル教材 ドレミで遊ぼう(旋律遊び) V3 (web アプリ)		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 ( <input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援 ) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 ( <input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援 ) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 ( <input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援 ) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
I C T 活用のねらい	5つの音階の中から3つを自由に合わせることにより、旋律を作って学ぶために活用した。児童それぞれが作った旋律を組み合わせることで1つの曲を作ること、曲を作る楽しさや満足感を味わえるようにすることをねらいながら活用した。			
活用の状況と支援	リズム打ちを学習した後で、このデジタル教材を使用して旋律を作った。発表時は、タブレットの再生ボタンを児童が順番に押して旋律をつなげ、1つの曲を作ることができた。上肢のコントロールが難しい児童については、タブレットの再生ボタンにスイッチを接続した iPad タッチャーをつなげることで、再生のタイミングを判断して発表することができた。 3つの音階を選び、すぐに再生できるため全員が1人で取り組むことができた。			